

美しき奥日光
入江観《湖畔晩夏》2015年

Illustration by やまいふみえ



日光美術館の案内人
ジンジャクン

日光の今と昔を
ひとつ飛び



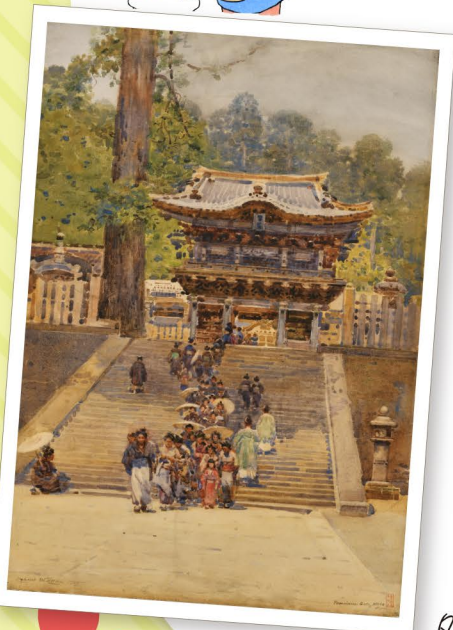
丸山晚霞《東照宮・鳥居》1900年頃

社寺の美に酔う

旅する 日光



石川欽一郎《神橋》1900-1910年頃



外国人が見た日光

ロバート・ウィアー・アラン
《陽明門》1907年頃

2023年
4月22日[土]
~
6月25日[日]



杉並木から門前町へ
吉田博《杉並木》1894-1899年頃

小杉放菴記念日光美術館

主催=公益財団法人 小杉放菴記念日光美術館/日光市/日光市教育委員会

休館日=毎週月曜日

開館時間=午前9時30分~午後5時(入館は午後4時30分まで)

入館料=一般730(650)円、大学生510(460)円、高校生以下は無料

※()内は20名以上の団体割引料金

※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、日光市公共施設使用料免除カードの交付を受けた方とその付き添いの方1名は無料となります。

※第3日曜日「家庭の日」(5月21日、6月18日)は、大学生以下無料

※6月15日[木]は「県民の日」により、どなたさまも入館無料

※日光市民は一般300円 大学生200円、高校生以下無料

KOSUGI HOAN
MUSEUM OF ART,
NIKKO

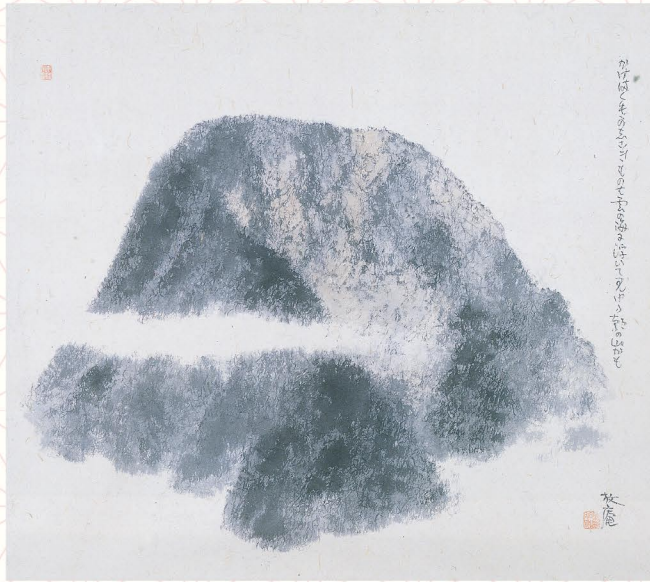




田淵保《日光駅前風景》明治後期



河久保正名《木猷院・拜殿内部》明治後期



小杉放庵《関東第一山》1933年



アルフレッド・パーソンズ《日光の小堂》1892年頃

日光の今と昔を
ひとつ飛び



旅する日光

※作品はすべて小杉放庵記念日光美術館蔵

コロナ禍が始まっておよそ3年 移動やイベントの規制が緩和されたことで
日光にも徐々に旅行者が戻り 賑わいを取り戻しつつあります
本展では当館が誇る 河久保正名やアルフレッド・パーソンズらによる社寺を描いた絵画
吉田博や入江観らによる日光を描いた風景画コレクションを一堂に会し
旅先としての日光の魅力を改めて見つめ直してみます

NIKKO

[会期中の催し物]
担当学芸員による
ギャラリー・トーク
(予約不要・要入館料)

2023年
○4月22日 [土]
○5月21日 [日]
○6月15日 [木・県民の日]
各時間 / 午前11時～(1時間程度)

参加方法：入館券をお求めのうえ、
お時間までにお集まりください。



ACCESS

- ◎電車＝東武日光駅、J R日光駅から清滝・細尾、中禅寺・湯元、西参道(東照宮)方面行きバス5分。
神橋停留所下車徒歩3分
- ◎車＝日光宇都宮道路・日光インターから約2km
- ◎駐車場＝併設の市営駐車場をご利用ください。
美術館受付で駐車券を提示していただくと、1時間まで払い戻しとなります。

小杉放庵記念日光美術館
〒321-1431 栃木県日光市市内2388-3
Tel.0288-50-1200 Fax.0288-50-1201
www.khmoan.jp

